

教科	算数	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	知識・技能
1 かけ算のきまり	8	○乗法に関して成り立つ性質について理解し、交換法則、結合法則、分配法則などが成り立つことを図や式などを用いて考える力を身につける。また、乗法に関して成り立つ性質に進んで関わり、その過程を振り返り、計算の工夫などに生かせるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・乗法の交換法則、結合法則など、乗法に関して成り立つ性質を理解している。
2 時こくと時間	6	○時間の単位「秒」について知り、日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。また、日常生活に生かしている。また、時刻と時間を表したり求めたりすることに進んで関わろうとする態度を養う。	・日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。また、時刻「秒」について知り、1分＝60秒を理解している。
3 たし算とひき算	13	○3位数や4位数の加法及び減法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、加法及び減法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・3位数や4位数の加法及び減法が、2位数などについてのきまりをもとにしてできることや、しかたについて理解し、加法及び減法の計算が確実にできる。
4 わり算	10	○除法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、除法について考えることに進んで関わり、除法を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・除法の意味や式について理解し、数と商がともに1位数であることがわかる。また、1桁の数で割る計算が確実にできる。また、1桁の数で割る計算について、除数が1位数である場合の除法の計算のしかたを知ることができる。
5 長さ	5	○長さの単位「km」、道のりと距離の意味、及び巻尺について知り、計器を適切に選んで長さを測定する力を身につける。また、長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・長さの単位「km」について、1kmと1mの関係を理解し、長さを測いたりその見当をつけ計器を適切に活用することができる。

6 表とぼうグラフ	9	○棒グラフや二次元表について理解し、データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現する力を身につける。また、データを分析することに進んで関わり、その過程を振り返り、グラフの表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・棒グラフや二次元表の特性を理解し、表したりよみ取った できる。
7. あまりのあるわり算	8	○あまりのある除法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考えたり、計算の確かめのしかたを考えたりする力を身につける。また、除法について考えることに進んで関わり、除法を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・あまりのある除法の意味を理解し、除数と商がとも ある除法の計算が確実にで
8 10000より大きい数	8	○万の単位について知り、十進位取り記数法による数の表し方及び10倍、100倍、1000倍、1/10にした大きさの数について理解し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を考える力を身につける。また、整数の表し方に進んで関わり、その過程を振り返り、十進数としての表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・万の単位について知り、 記数法による数の表し方及 倍、1000倍、1/10にした大 について理解し、表すことが
9 円と球	9	○円とその中心、半径、直径について理解し、図形の性質を見いだしたり構成のしかたを考えたりする力を身につけるとともに、円に関連して、球についても理解する。また、円や球に進んで関わり、身のまわりのものの形を円や球として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・円とその中心、半径、直 理解し、円を作図したり長 取ったりする道具としてコ ることができる。また、円 球についても理解している。
10 かけ算の筆算	10	○2位数や3位数に1位数をかける乗法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、乗法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・2位数や3位数に1位数を 計算が、乗法九九などの基 もとにしてできることや、 かたについて理解し、乗法 実にはできる。

1 1 重さ	9	○重さの単位「g、kg」について知り、測定の意味を理解し、単位を適切に選択して重さを測定する力を身につけるとともに、長さ、かさ、重さの単位の関係を統合的に考察する力を身につける。また、重さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・重さの単位「g、kg」について測定の意味と単位の関係を選択して重さを測定することについておおよその見当を適切に選択して測定すること
1 2 分数	10	○分数の意味と表し方、及び簡単な場合について分数の加法、減法の意味を理解し、分数の大きさを比べたり、計算のしかたを考えたりする力を身につける。また、分数に進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・等分してできる部分の大きさの分の大きさを表す数として、と表し方、及び分数は単位分で表せることを理解する 簡単な場合について分数の加減法の意味を理解し、分数の大きさを比べたり計算したりすることがで
1 3 三角形	9	○二等辺三角形、正三角形について理解し、図形の性質を見いだしたり構成のしかたを考えたりする力を身につけるとともに、基本的な図形と関連して角について知る。また、図形の特徴を見いだすことに進んで関わり、身のまわりのものの形を二等辺三角形、正三角形として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・二等辺三角形、正三角形について理解し、作図などをとおして、に次第に着目することができ基本的な図形と関連して角について知る。
14 □を使った式と図	5	○数量の関係を表す式について理解し、未知の数量を□として式に表したり、式と図を関連づけて式をよんだりする力を身につける。また、□を用いた式に進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・数量の関係を表す式について理解し、未知の数量を□として式に表したり、□に数をあてはめて調べるができる。
15 小数	11	○小数の意味と表し方、及び小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり、計算のしかたを考えたりする力を身につける。また、小数に進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・端数部分の大きさを表す小数の意味と表し方を理解する 小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり計算することができる。

16 2けたの数のかけ算	10	○2位数や3位数に2位数をかける乗法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、乗法の計算のしかたを考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・2位数や3位数に2位数をかける計算が、乗法九九などの基盤としてできることや、乗法について理解し、乗法実に行える。
17 倍の計算	3	○ある数量がもう一方の数量の何倍かを求める場合や、もとにする大きさを求める場合に、除法が用いられることを理解するとともに、図や式などを用いて数量の関係を考察する力を身につける。また、倍の計算に進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・ある数量がもう一方の数量の何倍かを求める場合や、もとにする大きさを求める場合に、除法が用いられることを理解している。
18 そろばん	3	○そろばんによる数の表し方を理解し、簡単な加法及び減法の計算ができるとともに、そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の計算のしかたを考える力を身につける。また、そろばんに進んで関わり、そのよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。	・そろばんによる数の表し方を理解し、簡単な加法及び減法の計算ができる。

江戸川区立船堀小学校

単元のまとまりの評価規準		
	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
則、分配法 立つ性質を理	・数量の関係に着目し、乗法に関して成り立つ性質を見いだしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	・乗法に関して成り立つ性質に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
時間を求め 間の単位 = 60秒の関係	・時間の単位に着目し、時刻や時間の求め方について考察し、日常生活に生かしている。	・時刻と時間に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
減法の計算 基本的な計算 、その筆算の 法及び減法	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	・加法及び減法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
理解し、除 る除法の計 簡単な場合 商が2位数 っている。	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	・除法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
て知り、単 ついておよ に選んで測定	・測定するものの特徴に着目し、ものさしでは測りにくいところの長さの測り方を考えている。	・長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。

徴について理 りすることが	・データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現している。	・データを分析することに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
や式につい に1位数で きる。	・数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	・除法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
十進位取り び10倍、100 きさの数に できる。	・数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を考え、日常生活に生かしている。	・数を表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
径について さを写し ンパスを用い に関連して、 、	・円の中心、半径、直径に着目し、構成のしかたを考えると同時に、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を円や球として捉えている。	・円や球に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
かける乗法の 本的な計算を その筆算のし の計算が確	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	・乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。

について知り、理解し、重つけ単位をとができる。	・身のまわりのものの特徴に着目し、単位の関係を統合的に考察している。	・重さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
きさや端数部の分数の意味、分数のいくつとともに、簡法、減法のさを比べたさる。	・数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えているとともに、分数を日常生活に生かしている。	・分数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
について理それらの関係きる。また、について知っ	・図形を構成する要素に着目し、構成のしかたを考えるとともに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を図形として捉えている。	・二等辺三角形、正三角形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
いて理解式に表したべたりするこ	・数量の關係に着目し、数量の關係を図や式を用いて簡潔に表したり、式と図を関連づけて式をよんだりしている。	・数量の關係を表す式に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
数としての小るとともに、理解し、小したりするこ	・数のまとまりに着目し、小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えるとともに、小数を日常生活に生かしている。	・小数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。

かける乗法の 本的な計算を その筆算のし の計算が確	・数量の関係に着目し、計算のしかた を考えたり計算に関して成り立つ性質を 見いだしたりしているとともに、その性 質を活用して、計算を工夫したり計算の 確かめをしたりしている。	・乗法の計算に進んで関わり、数学的に 表現・処理したことを振り返り、数理 的な処理のよさに気づき生活や学習に 活用しようとしている。
量の何倍か る大きさを求 れることを	・ある数量ともう一方の数量との関係 に着目し、図や式などを用いて、既習の 乗法や除法と関連づけながら演算の意 味を考察している。	・倍の計算に進んで関わり、数学的に表 現・処理したことを振り返り、数理的 な処理のよさに気づき生活や学習に活 用しようとしている。
方を理解し、 ができる。	・そろばんのしくみに着目し、簡単な加 法及び減法の計算のしかたを考えてい る。	・そろばんに進んで関わり、数学的に表 現・処理したことを振り返り、数理的 な処理のよさに気づき生活や学習に活 用しようとしている。